

兵庫県下の経済動向

平成27年6月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目 次

| | |
|---------|----|
| 概 況 | 1 |
| 生 産 | 2 |
| 個 人 消 費 | 4 |
| 設 備 投 資 | 6 |
| 住 宅 投 資 | 8 |
| 公 共 工 事 | 9 |
| 貿 易 | 10 |
| 物 価 | 11 |
| 雇 用 | 13 |
| 信 用 保 証 | 15 |
| 金 融 | 16 |
| 倒 産 | 17 |

【概 況】

最近の県内景気は、緩やかに回復している。個人消費は、基調としては緩やかに持ち直している。また、設備投資は全体としては増加している。住宅投資は下げ止まっている。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高が14か月ぶりに前年実績を上回った。

乗用車販売は、5か月連続で前年を下回った。

家電販売は、底打ちの兆しがみられる。

設備投資は、非製造業、製造業ともに増加しており、27年度は増加となる見込み。

住宅投資は、持家が増加したが、貸家、分譲住宅、給与住宅が減少し、全体では2か月ぶりに前年を下回った。

公共工事請負金額は国で著増となるも、神戸市、兵庫県で大幅減、その他の団体、神戸市を除く市町で2桁減、独立行政法人等で減少となり、2か月ぶりに前年を下回った。

貿易は、輸出は、米国、EU向けが増加したため、3か月連続で前年を上回った。輸入は、米国、EU、中国向けが減少したため4か月ぶりに前年を下回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、2か月ぶりに前年を下回った。

雇用関係では、有効求人倍率、新規求人数ともに前年を上回った。

また、常用労働者数は前年を上回ったが、一人当り名目賃金、所定外労働時間ともに前年を下回った。

金融情勢は、預金、貸出ともに前年を上回って推移している。

企業倒産は、件数、負債金額ともに前年を上回った。

兵庫DI及び兵庫CIから見た県内の景気動向

3月の兵庫DIは、先行指数14.3%、一致指数77.8%、遅行指数50.0%となった。

3月の兵庫CIは、先行指数86.2、一致指数122.1、遅行指数107.4となった。

兵庫DIは、一致指数が2か月連続で20%を下回り、一致指数は7か月連続で50%を上回った。

一方、兵庫CIは、先行指数は2か月連続で前月差減、一致指数は2か月ぶりに前月差増、遅行指数は2か月連続で前月差減となった。

県統計課は基調判断を「兵庫CI一致指数は、改善を示している。」としている。

*兵庫DIと兵庫CI・・・兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫DI)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫CI)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【生 産】

4月の県鉱工業生産指数(平成22年=100、季節調整済、速報)は99.4、前月比10.0%減少、出荷指数は100.0、同6.3%減少。在庫指数は114.1、同0.2%増加。在庫率は113.4、同0.8%減少。生産指数、在庫指数ともには2か月ぶりに減少し、出荷指数は3か月連続して減少したが、在庫指数は2か月連続で増加した。

前年同月比(原指数)では、生産は2.9%減で4か月ぶりに減少し、出荷は0.2%減で、5か月ぶりに減少、在庫は0.6%増で4か月連続して増加した。

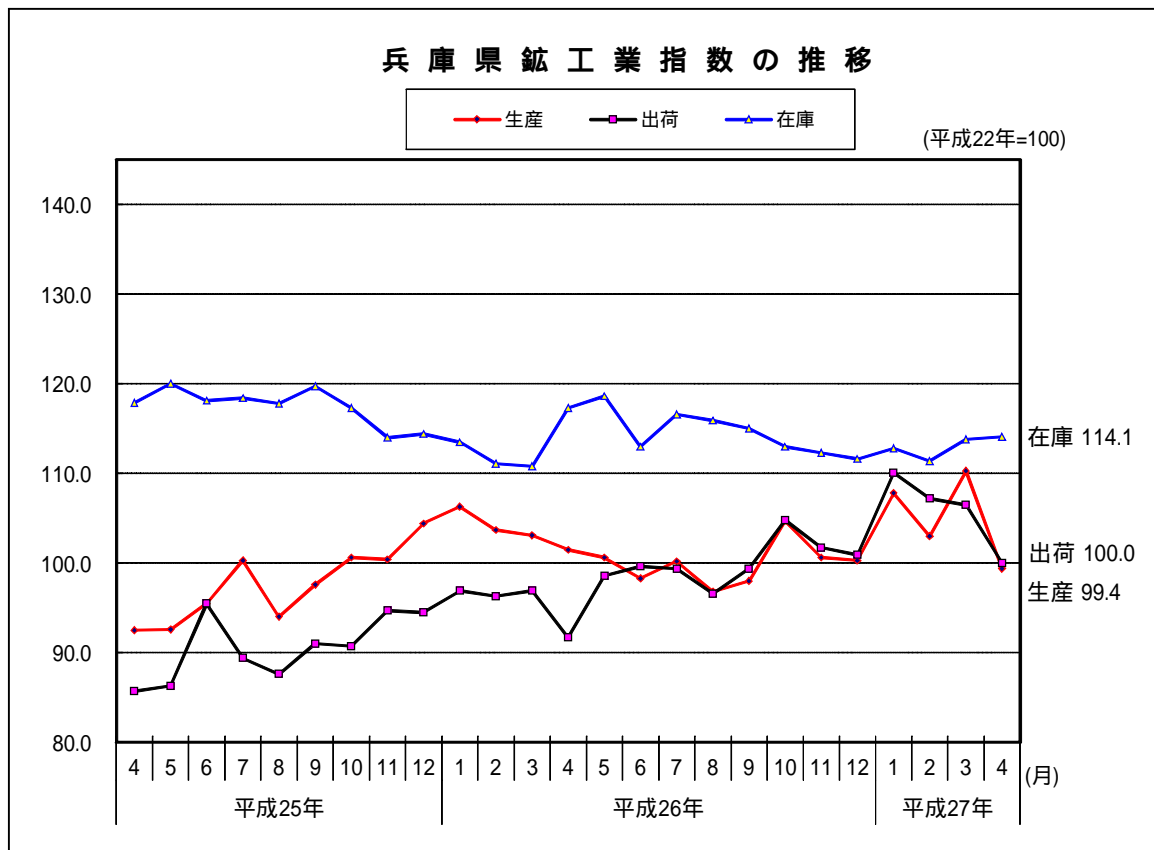
主要業種の生産動向を対前月比で見ると、無線位置測定装置等の「情報通信機械工業」が10.3%、セメント等の「窯業・土石製品工業」が1.4%各々上昇し、清酒等の「食料品工業」が1.3%、超硬チップ等の「金属製品工業」が4.6%、医薬品等の「化学工業」が5.6%、鋼半製品等の「鉄鋼業」が7.1%、旅客車等の「輸送機械工業」が10.0%、リチウムイオン蓄電池等の「電気機械工業」が15.1%、反作用機器等の「はん用・生産用・業務用機械工業」が20.4%各々下落した。

県統計課は、基調判断を「持ち直しの動きがみられる」とした。

4月の兵庫県鉱工業指数 (速報、平成22年=100)

| 区 分 | 季節調整 済指数 | 対前月比 増減(%) | 原 指 数 | |
|-------|-------------|---------------|-------|-----------------|
| | | | | 対前年同月 比増減(%) |
| 生 産 | 99.4 | 10.0 | 94.9 | 2.9 |
| 出 荷 | 100.0 | 6.3 | 95.5 | 0.2 |
| 在 庫 | 114.1 | 0.2 | 109.3 | 0.6 |
| 在 庫 率 | 113.4 | 0.8 | 110.0 | 4.3 |

資料：兵庫県企画県民部統計課



4月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成22年=100)

| 業 種 | 指 数 | 対前月比 増減 % | 指数の上昇又は低下に寄与した品目 | |
|---------------------------|-------|--------------|------------------|---|
| 鉄 鋼 | 94.3 | 7.1 | 上昇 | H形鋼、普通鋼鋼板、特殊鋼冷けん鋼管、冷間ロール成型軽量形鋼 |
| | | | 低下 | 鋼半製品、亜鉛めっき鋼板、粗鋼、普通鋼鋼帯 |
| 金属製品 | 85.7 | 4.6 | 上昇 | 橋りょう、ガス温風暖房機、軽量鉄骨系パネル、スチール・ステンレスシャッター |
| | | | 低下 | 超硬チップ、ガス温水給湯暖房機、PC鋼より線、鋼管製管継手 |
| はん用・ 生産用・ 業務用 機械 | 91.2 | 20.4 | 上昇 | 混合機・かくはん機・粉碎機、油圧バルブ、プレイバックロボット、圧縮機 |
| | | | 低下 | 反作用機器、一般用蒸気タービン、はん用内燃機関、蒸気タービン部品 |
| 電気機械 工業 | 102.9 | 15.1 | 上昇 | 一般用タービン発電機、電気変換装置、アーク溶接機、工業計測制御機器 |
| | | | 低下 | リチウムイオン蓄電池、プログラマブルコントローラ、クッキングヒーター、開閉生後装置 |
| 情報通信 機械 | 191.1 | 10.3 | 上昇 | 無線位置測定装置、カーオーディオ、ノート型パソコン、レーダ装置 |
| | | | 低下 | 固定通信装置、搬送装置、カーナビゲーション、携帯電話 |
| 輸送機械 | 105.5 | 10.0 | 上昇 | 発動機部品、船用ディーゼル機関、特装ボデー、機体部品 |
| | | | 低下 | 旅客車、特殊自動車、二輪自動車(125ml超)シャシー・車体部品 |
| 窯業・ 土石製品 | 104.4 | 1.4 | 上昇 | セメント、せっこうボード、遠心力鉄筋コンクリート管、耐火れんが |
| | | | 低下 | ほうろろ鉄器製品、ファインセラミックス(構造材)、ガラス製容器類、空洞コンクリートブロック |
| 化 学 | 102.1 | 5.6 | 上昇 | 水系合成樹脂塗料、化粧品、シンナー、純ベンゼン |
| | | | 低下 | 医薬品、複合肥料(化成肥料)、溶剤系合成樹脂塗料、自動車排気ガス浄化用触媒 |
| 食 料 品 | 91.0 | 1.3 | 上昇 | 清酒、肉製品、しょうゆ、配合飼料 |
| | | | 低下 | 精米、ビール類、冷凍調理食品、アイスクリーム |

資料：兵庫県企画県民部統計課

【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた5月の県内百貨店売上高は、前年同月比5.7%増の153億29百万円と2か月連続して前年実績を上回った。

消費税率の引き上げ後、駆け込み需要の反動減が大きかった高額品を中心に売り上げの回復が目立った。

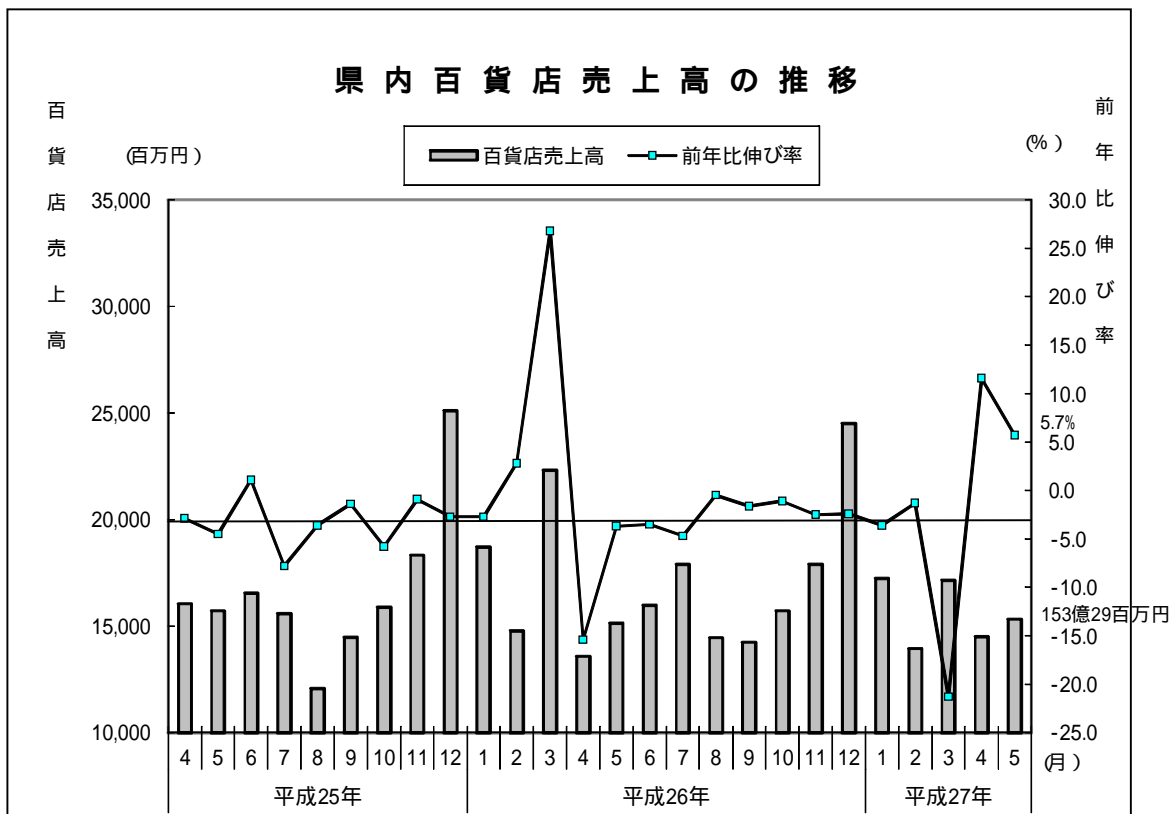
品目別では、美術・宝石・貴金属の25.2%増、化粧品の18.1%増と好調だった。特に売り場を改装した山陽百貨店(姫路市)の化粧品は90.5%増加し、担当者は「売り場面積の拡大と新ブランド導入の効果が出た」としている。地区別では、神戸地区が6.5%増、姫路・加古川地区は2.1%増だった。

5月の県内百貨店売上高

| 品目 \ 地区 | 神戸 | 姫路・加古川 | 合計 |
|---------|--------------|-------------|--------------|
| 紳士服・洋品 | 711(5.4) | 194(10.6) | 905(6.5) |
| 婦人服・洋品 | 3,998(8.0) | 602(3.5) | 4,600(6.3) |
| 子供服・洋品 | 365(2.4) | 83(0.3) | 448(1.9) |
| 身の回り品 | 1,295(5.4) | 279(1.0) | 1,575(4.2) |
| 雑貨 | 1,943(17.0) | 354(11.7) | 2,297(16.1) |
| 家庭用品 | 504(8.6) | 150(6.8) | 655(8.2) |
| 食料品 | 3,182(0.5) | 732(0.2) | 3,914(0.3) |
| その他 | 633(4.2) | 297(5.7) | 931(4.7) |
| 計 | 12,635(6.5) | 2,694(2.1) | 15,329(5.7) |

単位百万円、百万円未満切捨て。()内は、前年同月比伸び率% 資料：兵庫県百貨店協会
神戸地区には芦屋を含む。

平成27年1月より神戸地区の集計店舗が変更。(宝塚阪急を除き、大丸神戸店やそごう神戸店など計5店舗の前年売上高を比較している。)



【個人消費】『新車登録』

県内5月の乗用車新車登録台数は11,397台、前年同月比0.6%減と5か月連続して前年同月の実績を下回った。

5月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は4,206台(前年同月比15.1%増)、小型乗用車は3,458台(同3.1%増)、軽乗用車は3,733台(同16.2%減)、乗用車合計で11,397台(同0.6%減)となった。

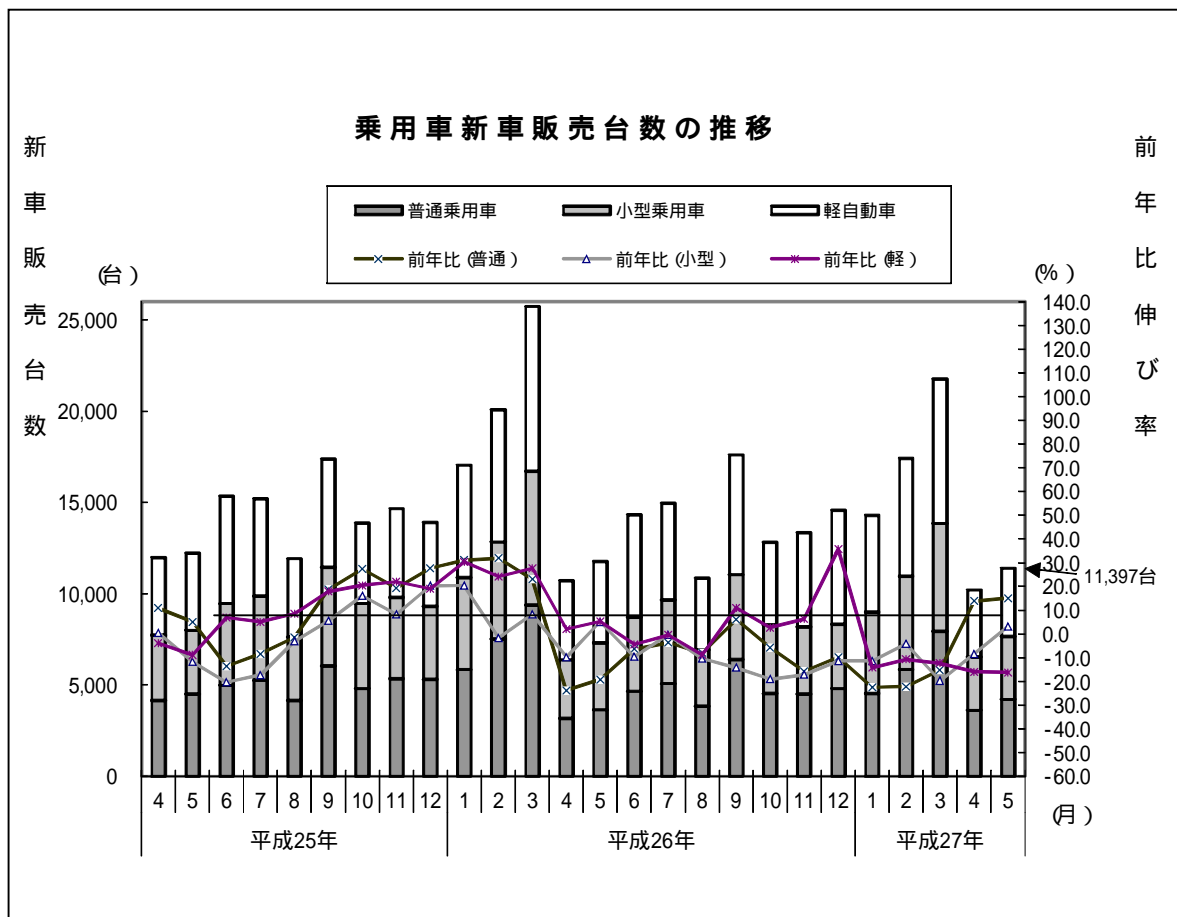
また貨物車等では、普通貨物車は271台(同9.1%減)、小型貨物車620台(同3.2%増)、軽貨物車は927台(同15.9%減)、バスは15台(同36.4%増)となった。

5月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

| 車種 | 兵庫県 | 前年同月比 | 全国 | 前年同月比 |
|-------|--------|-------|---------|-------|
| 普通乗用車 | 4,206 | 15.1 | 88,631 | 3.7 |
| 小型乗用車 | 3,458 | 3.1 | 92,128 | 1.1 |
| 軽乗用車 | 3,733 | 16.2 | 98,651 | 21.5 |
| 乗用車合計 | 11,397 | 0.6 | 279,410 | 8.2 |
| 普通貨物車 | 271 | 9.1 | 10,320 | 7.2 |
| 小型貨物車 | 620 | 3.2 | 18,170 | 0.3 |
| 軽貨物車 | 927 | 15.9 | 27,090 | 11.9 |
| 貨物車合計 | 1,818 | 9.1 | 55,580 | 5.0 |
| バス | 15 | 36.4 | 640 | 24.8 |
| 登録車総計 | 13,230 | 1.8 | 335,630 | 7.6 |

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



【設備投資】

内閣府が6月10日に発表した機械受注統計によると、平成27年4月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、27年3月前月比1.8%増の後、27年4月は同1.1%減の2兆4,559億円となった。

このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、3月前月比2.9%増の後、4月は同3.8%増の9,025億円となった。

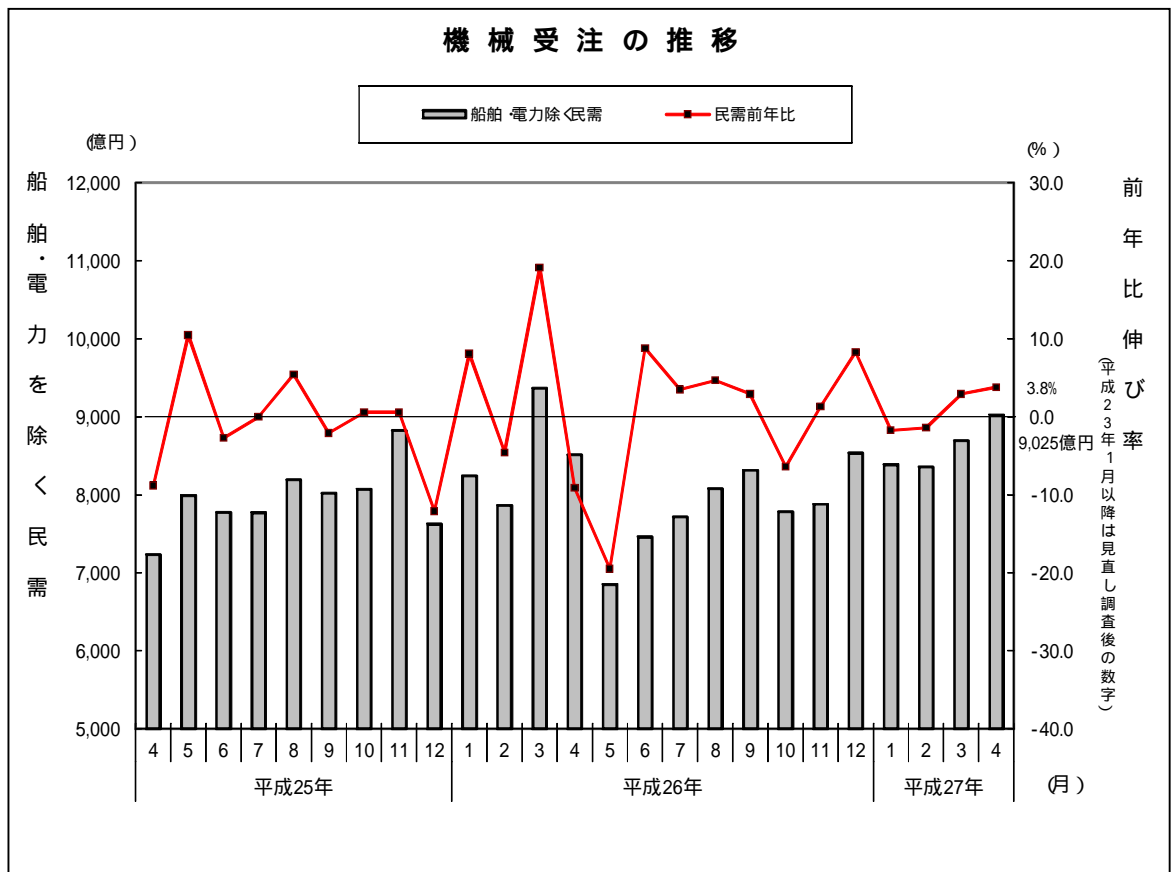
内訳をみると、製造業が同10.5%増の4,020億円、非製造業(船舶・電力を除く)は同0.6%減の4,959億円であった。

製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは15業種中、非鉄金属(132.8%増)電気機械(44.7%増)自動車・同付属品(38.7%増)造船業(35.7%増)鉄鋼業(16.6%増)金属製品(10.9%増)一般機械(7.9%増)精密機械(4.2%増)等の8業種で、情報通信機械(6.7%減)化学工業(6.8%減)食品製造業(12.1%減)「その他製造業」(19.2%減)その他の輸送用機械(22.2%減)パルプ・紙・紙加工品(35.4%減)石油製品・石炭製品(57.0%減)等の7業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、不動産業(120.8%増)金融業・保険業(116.2%増)運輸業・郵便業(45.3%増)建設業(3.7%増)等の4業種で、農林漁業(1.6%減)「その他非製造業」(4.4%減)卸売業・小売業(11.5%減)情報サービス業(22.1%減)リース業(22.2%減)鉱業・採石業・砂利採取業(27.0%減)通信業(49.7%減)電力業(54.9%減)等の8業種は減少となった。

兵庫県下においては、2015年度設備投資額は、製造業、非製造業ともに増加を見込んでいることから、全産業でも増加計画。

*全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2015年6月 兵庫県
設備投資計画：全産業前年度比+18.2% (製造業+15.9%、非製造業+26.6%)



機械受注統計（平成27年4月分）

| | 26年 4~6月 実績 | 7~9月 実績 | 10~12月 実績 | 27年 1~3月 実績 | 4~6月 見通し | 27年 1月 実績 | 2月 実績 | 3月 実績 | 4月 実績 |
|-----------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 受注総額 | 78,016 (15.3) [26.9] | 67,303 (-13.7) [0.7] | 63,662 (-2.4) [-1.2] | 73,570 (12.0) [8.7] | 72,524 (-1.4) [-11.7] | 24,379 (9.3) [8.2] | 24,371 (-0.0) [10.8] | 24,820 (1.8) [7.8] | 24,559 (-1.1) [-20.9] |
| 民需 | 27,532 (-9.4) [2.1] | 28,844 (4.8) [3.5] | 28,327 (-1.8) [-1.9] | 33,474 (18.2) [12.3] | 30,818 (-7.9) [5.7] | 10,926 (8.6) [4.3] | 10,025 (-8.2) [8.1] | 12,524 (24.9) [17.8] | 10,456 (-16.5) [1.0] |
| “(Ex船・電) | 23,166 (-7.7) [-0.4] | 24,038 (3.8) [2.4] | 24,195 (0.7) [-2.6] | 25,713 (6.3) [3.3] | 23,810 (-7.4) [-1.7] | 8,570 (2.5) [1.9] | 8,448 (-1.4) [5.9] | 8,694 (2.9) [2.6] | 9,025 (3.8) [3.0] |
| 製造業 | 9,402 (-8.7) [4.1] | 10,412 (10.7) [10.2] | 10,663 (2.4) [8.6] | 10,911 (2.3) [5.2] | 9,886 (-9.4) [3.6] | 3,648 (-3.2) [7.3] | 3,625 (-0.6) [13.8] | 3,638 (0.3) [-0.1] | 4,020 (10.5) [16.3] |
| 非製造業 (Ex船・電) | 14,212 (-3.1) [-3.1] | 13,727 (-3.4) [-2.7] | 13,581 (-1.1) [-9.6] | 14,733 (8.5) [1.4] | 14,022 (-4.8) [-5.4] | 5,002 (8.0) [-1.9] | 4,753 (-5.0) [0.5] | 4,978 (4.7) [3.6] | 4,949 (-0.6) [-5.5] |
| 官公需 | 8,971 (24.1) [11.8] | 7,640 (-14.8) [-19.7] | 7,940 (3.9) [-2.5] | 8,286 (4.4) [6.5] | 8,689 (4.9) [-6.5] | 3,371 (23.7) [37.4] | 2,720 (-19.3) [3.2] | 2,196 (-19.3) [-0.2] | 3,191 (45.3) [12.8] |
| 外需 | 37,386 (35.2) [61.0] | 27,864 (-25.5) [3.7] | 26,947 (-3.3) [-1.0] | 29,894 (10.9) [6.2] | 29,173 (-2.4) [-25.7] | 10,005 (14.2) [8.2] | 10,663 (6.6) [16.0] | 9,225 (-13.5) [-1.3] | 8,583 (-7.0) [-43.5] |
| 代理店 | 3,006 (2.3) [13.0] | 3,101 (3.2) [9.0] | 3,152 (1.6) [5.9] | 3,004 (-4.7) [2.5] | 3,181 (5.9) [3.8] | 1,018 (-6.0) [-6.3] | 1,036 (1.7) [5.7] | 950 (-8.2) [7.7] | 1,042 (9.7) [6.6] |

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

【住宅投資】

県内4月の新設住宅着工戸数は、総数で2,364戸(前年同月比18.4%減)となり、持家が増加したが、貸家、給与住宅、分譲住宅が減少したため、全体では前年を下回った。また、前月比では534戸の減少となった。

4月の新設住宅着工戸数

(速報、単位：戸、%)

| | 兵庫県 | 前年同月比 | 全国 | 前年同月比 |
|--------|-------|-------|--------|-------|
| 持家系・持家 | 841 | 13.0 | 23,294 | 2.1 |
| ・分譲住宅 | 657 | 34.0 | 21,120 | 7.2 |
| 貸家系・貸家 | 865 | 8.8 | 30,603 | 1.8 |
| ・給与住宅 | 1 | 96.9 | 600 | 0.0 |
| 総数 | 2,364 | 13.1 | 75,617 | 0.4 |

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

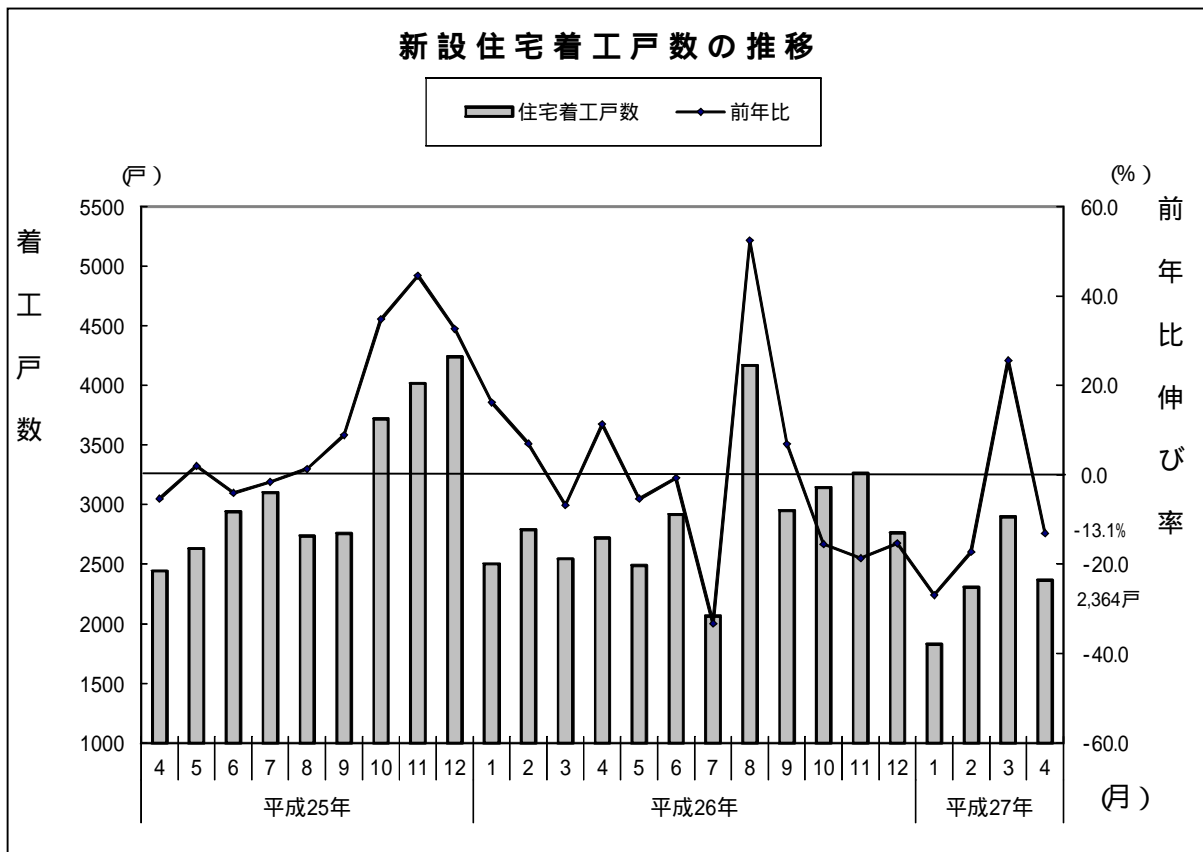
4月の地域別着工戸数

(戸)

| 地域 | 神戸 | 阪神南 | 阪神北 | 東播磨 | 北播磨 | 中播磨 | 西播磨 | 但馬 | 丹波 | 淡路 | 計 |
|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-----|------|------|-------|-----|-------|
| 戸数 | 748 | 389 | 276 | 251 | 76 | 317 | 94 | 88 | 60 | 65 | 2,364 |
| 前月比 | -30.5 | 9.0 | -34.4 | -43.6 | -16.5 | 9.3 | 27.0 | 63.0 | 100.0 | 8.3 | -18.4 |

資料：兵庫県住宅政策課

平成27年4月の新設住宅着工累計は、総数で2,364戸、前年同月比355戸の減少となった。利用関係別では「持家」が841戸(前年同月比13.0%増)、「貸家」が865戸(同8.8%減)、「分譲住宅」が657戸(同34.0%減)、「給与住宅」が1戸(同96.9%減)となった。



【公共工事】

5月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況で見ると、件数は288件で前年同月14.8%の減少、請負金額は286億円で前年同月比13.5%の減少となった。

発注者別(金額ベース)にみると、「国」前年同月比92.5%の増加となったが、「独立行政法人等」同7.1%の減少、「神戸市を除く市町」同13.3%の減少、「その他の団体」同17.2%の減少、「兵庫県」同32.0%の減少、「神戸市」同56.6%の減少となったため、前年同月比13.5%の減少となった。

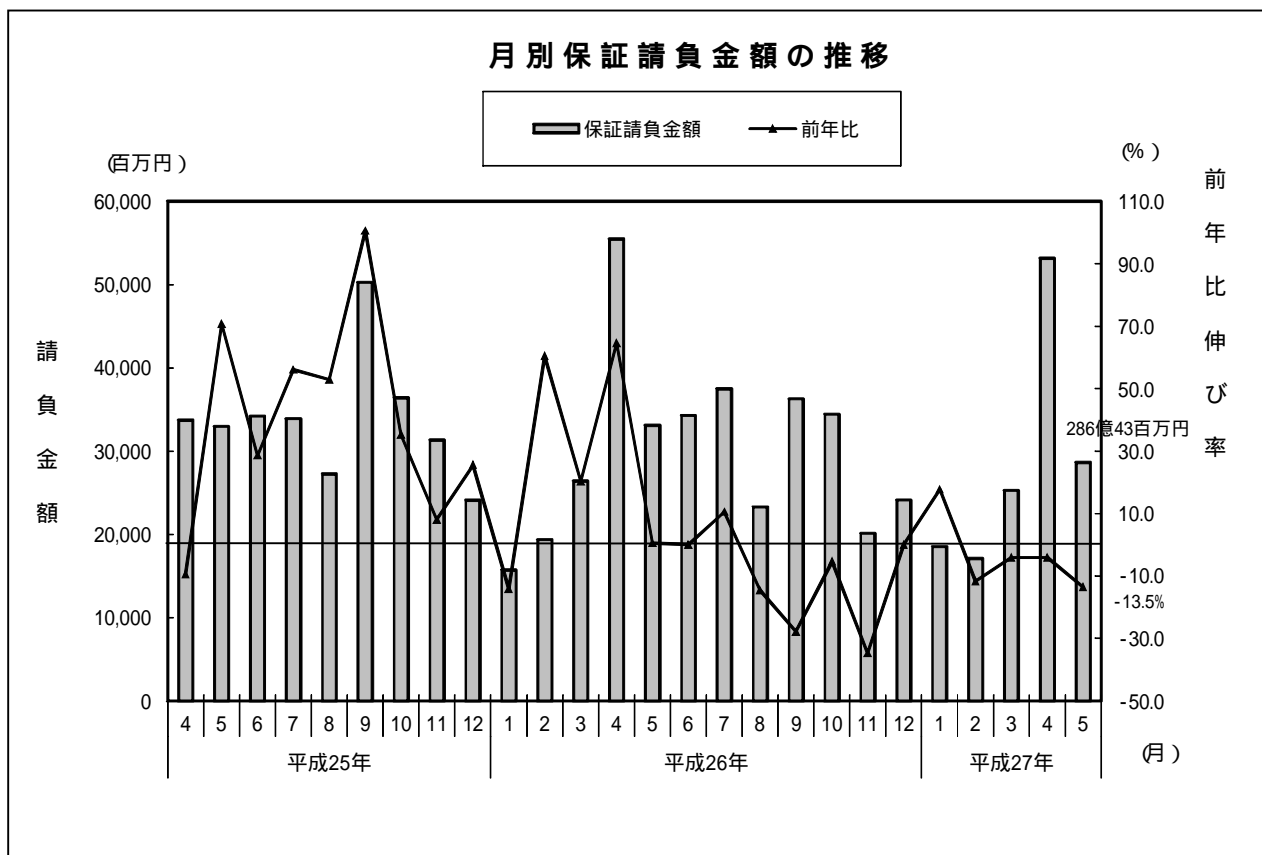
地域別(金額ベース)では、神戸市(前年同月比198.1%)、但馬(同11.3%)、西播磨(同7.7%)が増加となったが、阪神北(同38.6%)、北播磨(同39.1%)、東播磨(同45.1%)、丹波(同47.2%)、淡路(同51.9%)、中播磨(同60.4%)、阪神南(同78.0%)が減少となり、前年同月比13.5%の減少となった。

5月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、()内は前年同月比伸び率増減：%

| 発注者 | 件数 | 金額(百万円) | 大型工事明細(5億円以上) |
|----------|-----------|--------------|---------------------------------------|
| 国 | 16(46.7) | 7,098(92.5) | 八鹿日高道路青山橋上下部工事 |
| 独立行政法人等 | 8(20.0) | 1,915(7.1) | 新名神高速道路武庫川橋工事 新名神高速道路広根第一高架橋(PC上部工)工事 |
| 兵庫県 | 122(20.3) | 12,005(32.0) | 農基幹農道第4062-5-001号葛沢菅野地区トンネル工事 |
| 神戸市 | 12(50.0) | 699(56.6) | |
| 神戸市を除く市町 | 114(9.6) | 5,065(13.3) | |
| その他の団体 | 16(5.9) | 1,859(17.2) | 葺合高校校舎改築工事 |
| 合計 | 288(14.8) | 28,643(13.5) | |

資料：西日本建設業保証(株)



【貿易】

平成27年5月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は6,935億円、前年同月比0.0%の増加で、総額ベースで27か月連続して増額となった。輸出は、建設用・鉱山用機械などが増加したものの、鉄鋼などが減少した。一方、輸入は、通信機などが増加したものの、衣類及び同付属品などが減少した。

輸出は4,375億円(前年同月比1.0%増)と3か月連続して増加した。

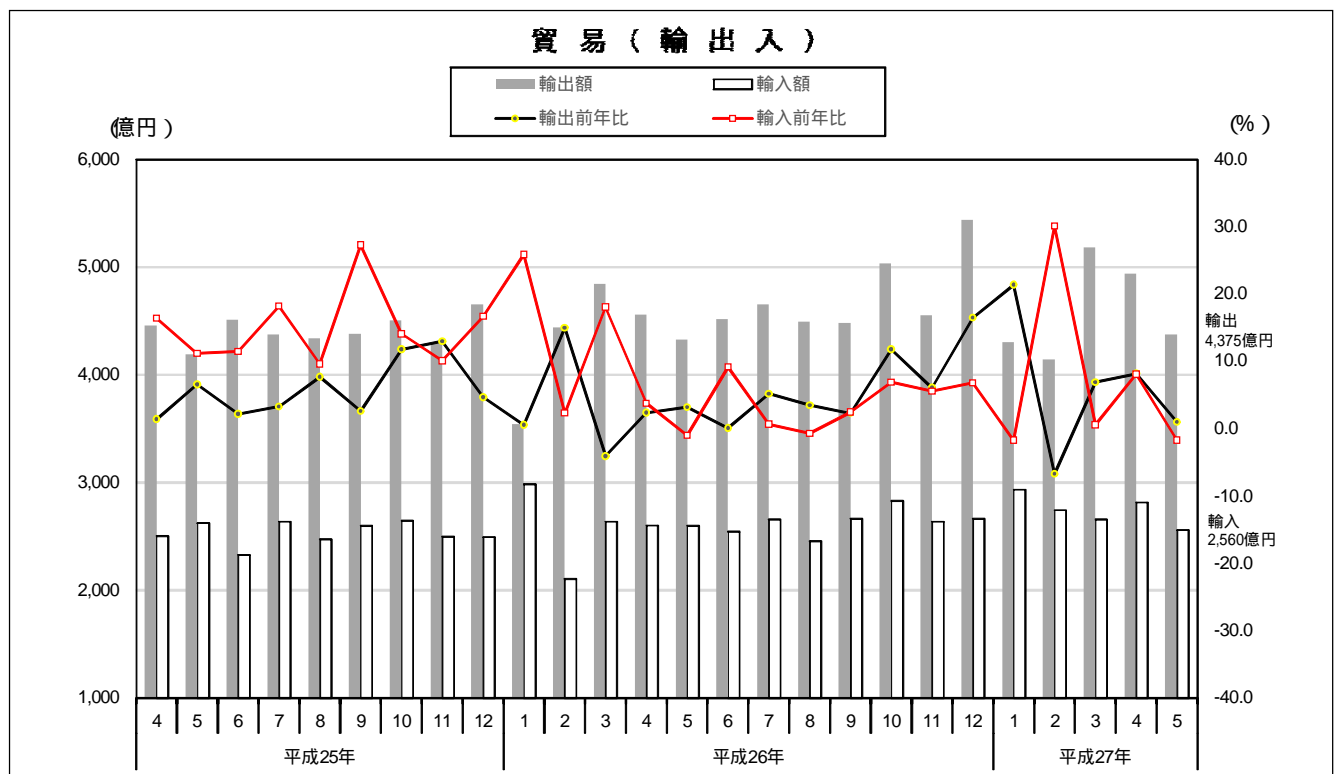
主要品目では、建設用・鉱山用機械(前年同月比17.2%増、2か月ぶりにプラス)、織物用糸と及び維製品(同0.5%減、3か月ぶりにマイナス)、プラスチック(同4.2%減、3か月ぶりにマイナス)、原動機(同10.6%減、4か月連続マイナス)

主要地域(国)別では、米国(前年同月比15.1%増、9か月連続プラス)、EU(同4.1%増、8か月連続プラス)が増加し、アジア(中国含む)(同0.5%減、3か月ぶりにマイナス)、中国(同6.4%減、3か月ぶりにマイナス)が減少した。

輸入は2,560億円(前年同月比1.7%減)と4か月ぶりにマイナス。

主要品目では、非鉄金属(前年同月比5.9%増、13か月連続プラス)、たばこ(同1.4%増、4か月連続プラス)、有機化合物(同0.3%増、2か月ぶりにプラス)が増加したが、衣類および同付属品(同22.0%減、2か月ぶりにマイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、アジア(中国を含む)(前年同月比0.6%増、2か月連続プラス)は増加したが、米国(同0.8%減、4か月ぶりにマイナス)、中国(同3.3%減、2か月ぶりにマイナス)、EU(同18.6%減、3か月連続マイナス)が減少した。



【物 価】『消費者物価』

5月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が103.8(平成22年=100)となり、前月比は0.6%上昇、前年同月比は0.9%上昇となった。生鮮食品を除く総合指数は103.1となり、前月比は0.3%上昇、前年同月比は0.3%上昇となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は101.7となり、前月比は0.1%の上昇、前年同月比は0.4%上昇となった。

前月からの動きを見ると、設備修繕・維持の下落により「住居」が0.1%、ガス代の下落により「光熱・水道」が0.2%、シャツ・セーター・下着類の下落により「被服及び履物」が0.3%下落したが、野菜・海藻などの上昇により「食料」が2.2%、教養娯楽用耐久財の上昇により「教養娯楽」が0.9%、保健医療用品・器具などの上昇により「保健医療」が0.4%、交通などの上昇により「交通・通信」が0.1%、理美容用品などの上昇により「諸雑費」が0.2%上昇した結果、総合指数では0.6%の上昇となった。

5月の神戸市消費者物価指数(速報)

| | 総合 | 食料 | 住居 | 光熱水道 | 家具 家事用品 | 被服及 履物 | 保健 医療 | 交通 通信 | 教育 | 教養 娯楽 | 諸雑費 | 生鮮食品を 除く総合 | 食料・エネ ルギーを 除く総合 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------------|-----------|----------|----------|-------|----------|-------|---------------|-----------------------|
| 指 数 | 103.8 | 105.0 | 101.4 | 120.7 | 103.6 | 103.6 | 99.7 | 101.5 | 102.5 | 98.9 | 108.9 | 103.1 | 101.7 |
| 前月比 | 0.6 | 2.2 | -0.1 | -0.2 | 0.0 | -0.3 | 0.4 | 0.1 | 0.0 | 0.9 | 0.2 | 0.3 | 0.1 |
| 前年同月比 | 0.9 | 3.7 | -0.2 | -0.7 | 0.2 | 0.3 | 0.9 | -1.4 | 0.6 | 1.2 | 0.6 | 0.3 | 0.4 |

(注)平成22年=100

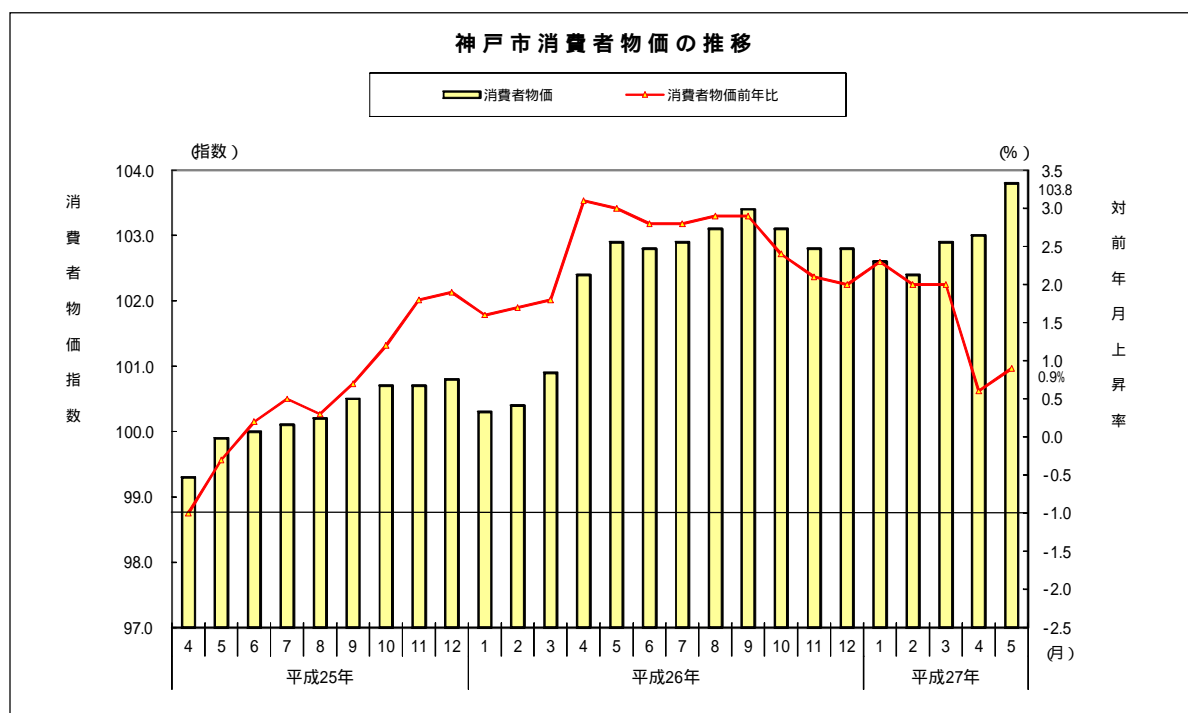
資料：兵庫県統計課

対前月比値上がりした主な品目

- 野菜・海藻 (+ 8.3%)・・・キャベツ、じゃがいも
- 教養娯楽用耐久財 (+ 3.5%)・・・テレビ、カメラ

対前月比値下がりした主な品目

- 設備修繕・維持 ((1.5%)・・・システムキッチン、温水洗浄便座
- ガス代 ((1.7%)・・・都市ガス代



【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が6月10日に発表した、企業物価指数(速報)による2015年5月の企業物価指数は次のとおり。

5月の企業物価指数

(速報、2010年=100)

| | 指 数 | 前月比(%) | 前年同月比(%) |
|---------|-------|--------|----------|
| 国内企業物価 | 103.9 | 0.3 | -2.1 |
| 輸 出 物 価 | 113.4 | 1.0 | 4.8 |
| 輸 入 物 価 | 115.4 | 0.8 | -8.3 |

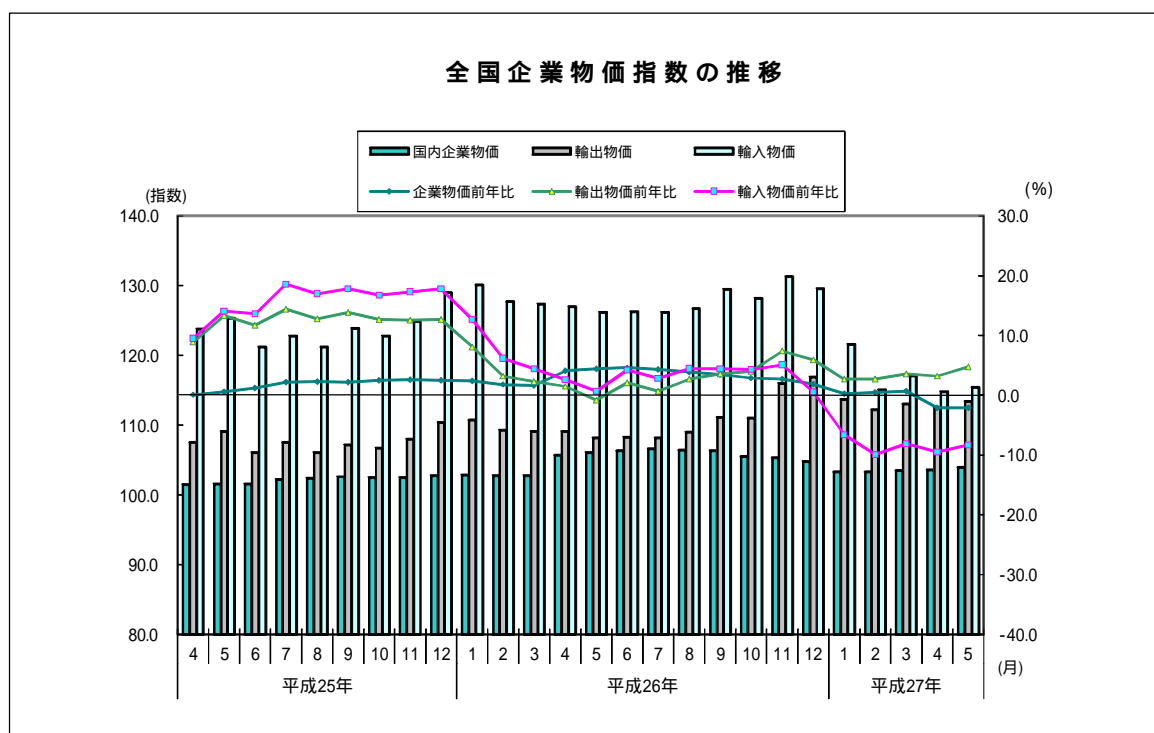
資料：日本銀行調査統計局

国内企業物価は、石油・石炭製品(前月比+3.8% <ガソリンなど>)、非鉄金属(同+1.7% <銅地金など>)、電力・都市ガス・水道(同+0.5% <産業用特別高圧電力など>)、パルプ・紙・同製品(同+0.4% <塗工印刷用紙など>)、生産用機器(同+0.3% <プラスチック加工機械など>)、化学製品(同+0.1% <キシレンなど>)等が上昇し、農林水産物(同-0.5% <豚肉など>)等が下落した。全体では前月比0.3%増加となった。

5月は103.9と前年同月比で2.1%減少した。消費税を除く国内企業物価指数は101.0で前月比は0.3%上昇し、前年同月比2.0%減少した。

輸出物価は、化学製品(前月比+3.1% <スチレンモノマーなど>)、その他産品・製品(同+1.1% <ジェット燃料油・灯油など>)、電気・電子機器(同0.4% <モス型集積回路(除モス型メモリ集積回路など)>)、はん用・生産用・業務用機器(同+0.4% <半導体製造装置など>)等が上昇し、円ベースでは前月比+1.0%の増加(前年同月比+4.8%増加)となった。

輸入物価は、化学製品(前月比+1.5% <汎用プラスチック(序飽和ポリエステル樹脂)など>)、金属・同製品(同+1.3% <銅鉱など>)、その他産品・製品(同+1.3% <天然ゴムなど>)、石油・石炭・天然ガス(同+0.8% <液化天然ガスなど>)、電気・電子機器(同+0.5% <モス型メモリ集積回路など>)等が上昇し、食料品・飼料(同-0.1% <粗糖など>)等が減少し、円ベースでは前月比0.8%の増加(前年同月比-8.3%減少)となった。



【雇 用】

(1) 求人状況

県内4月の新規求人数(全数)は、30,625人(前年同月比4.1%増)で、2か月連続して前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は84,331人(同5.5%増)で60か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では、前年同月比2.3%増で2か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同5.5%増で17か月連続して前年を上回った。また臨時・季節では同11.7%増で2か月連続して前年を上回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、製造業(前年同月比14.4%増)、宿泊業、飲食サービス業(同25.2%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同23.2%増)、医療、福祉(同10.9%増)は前年を上回ったが、建設業(同4.3%減)、運輸業、郵便業(同12.2%減)、卸売業、小売業(同9.9%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同16.1%減)、サービス業(同0.3%減)は前年を下回った。

(2) 求職状況

4月の新規求職申込件数(全数)は28,300件(前年同月比6.7%減)で2か月連続して前年を下回った。また、月間有効求職者数(全数)は、93,959人(同5.1%減)で59か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比9.5%減で10か月連続して前年を下回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同1.5%減で2か月連続して前年下回った。また、臨時・季節については、前年同月比12.2%減で3か月ぶりに前年を下回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比8.8%減で4か月連続して前年を下回り、事業主都合離職者は同10.6%減で27か月連続して前年を下回り、自己都合離職者は同6.6%減で10か月連続して前年を下回り、自営・他は同17.5%減で2か月連続して前年を下回り、無業者は同20.7%減で40か月連続して前年を下回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、18,835人(前年同月比7.3%減)で、27か月連続して前年を下回った。

(3) 求人倍率状況

4月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.50倍(前月比0.03ポイント減)で前月を下回り、有効求人倍率については0.96倍(前月比0.01ポイント増)で前月を上回った。

(4) 失業者の状況

4月の全国の完全失業率(季節調整値)は3.3%、完全失業者数(原数値)は234万人(前年同月比20万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は3.5%(前年同月比0.8ポイント減)で、完全失業者数(原数値)は35万人(前年同月比9万人減)となった。

産業別新規求人数の状況

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

| | 全 産 業 | 建 設 業 | 製 造 業 | 情 報 通 信 業 | 運 輸 ・ 郵 便 業 | 卸 売 ・ 小 売 業 | 金 融 ・ 保 険 業 | 不 動 産 ・ 物 品 賃 貸 業 | 学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 | 宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 | 生 活 関 連 サ ー ビ ス ・ 娯 楽 業 | 医 療 ・ 福 祉 | サ ー ビ ス 業 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|---|---|---|--|-----------------------|-----------------------|
| 27年4月 | 30,625 | 2,131 | 3,553 | 280 | 1,477 | 4,128 | 155 | 576 | 801 | 3,067 | 1,175 | 8,613 | 3,598 |
| 前年同月比 | 4.1 | 4.3 | 14.4 | 29.8 | 12.2 | 9.9 | 24.0 | 3.7 | 16.1 | 25.2 | 23.2 | 10.9 | 0.3 |

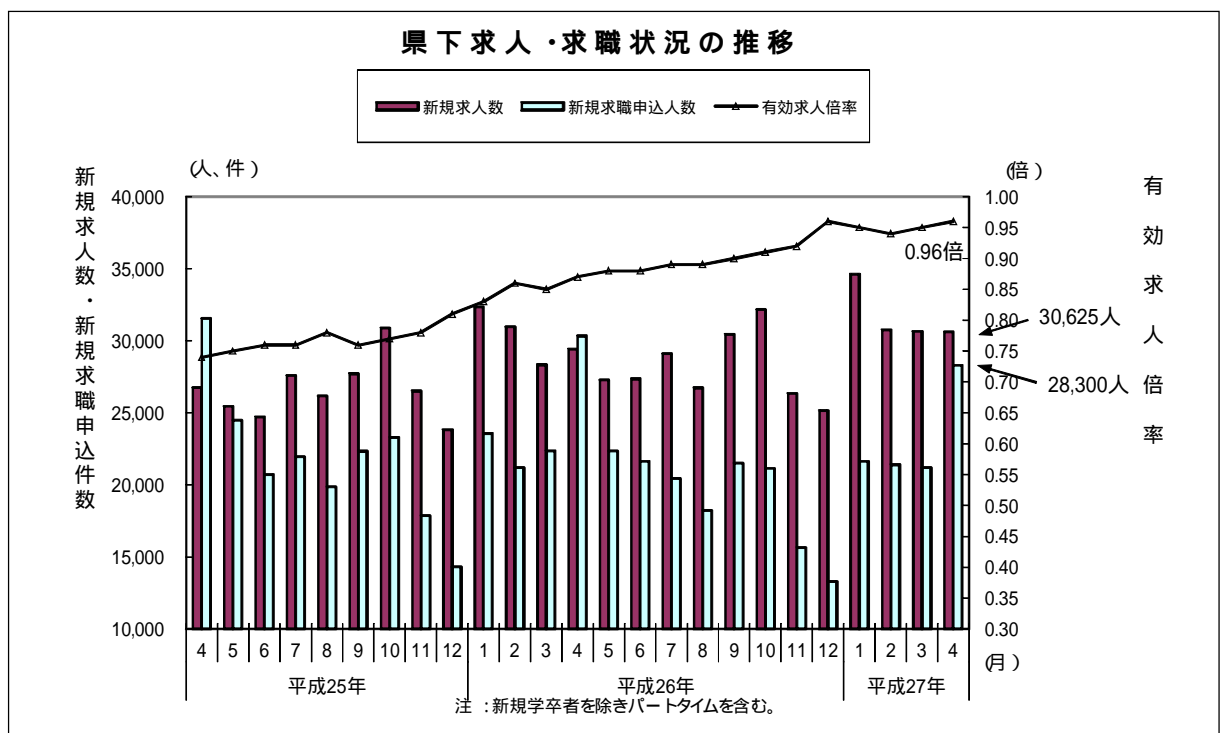
(単位：人、前年同月比増減率：%)

資料：兵庫労働局

雇用・賃金の推移

| 項目・年月 | 14/4-6 | 14/7-9 | 14/10-12 | 15/1-3 | 15/2 | 15/3 | 15/4 |
|---------------------------|--------|--------|----------|--------|------|------|------|
| 有効求人倍率 (季調済、倍) | 0.87 | 0.90 | 0.93 | 0.95 | 0.94 | 0.95 | 0.96 |
| 新規求人数 (原数値、前年比%) | 9.3 | 5.9 | 3.0 | 4.8 | 0.7 | 8.2 | 4.1 |
| 所定外労働時間 (規模5人以上、前年比%) | 9.5 | 0.3 | 3.4 | 5.7 | 8.3 | 7.4 | 7.5 |
| 常用労働者数 (規模5人以上、前年比%) | 0.1 | 0.3 | 0.5 | 0.5 | 0.4 | 0.6 | 0.3 |
| 一人当り名目賃金 (規模5人以上、前年比%) | 1.2 | 0.0 | 0.9 | 1.0 | 0.9 | 2.4 | 4.1 |

資料：兵庫労働局、兵庫県企画県民部



【信用保証】

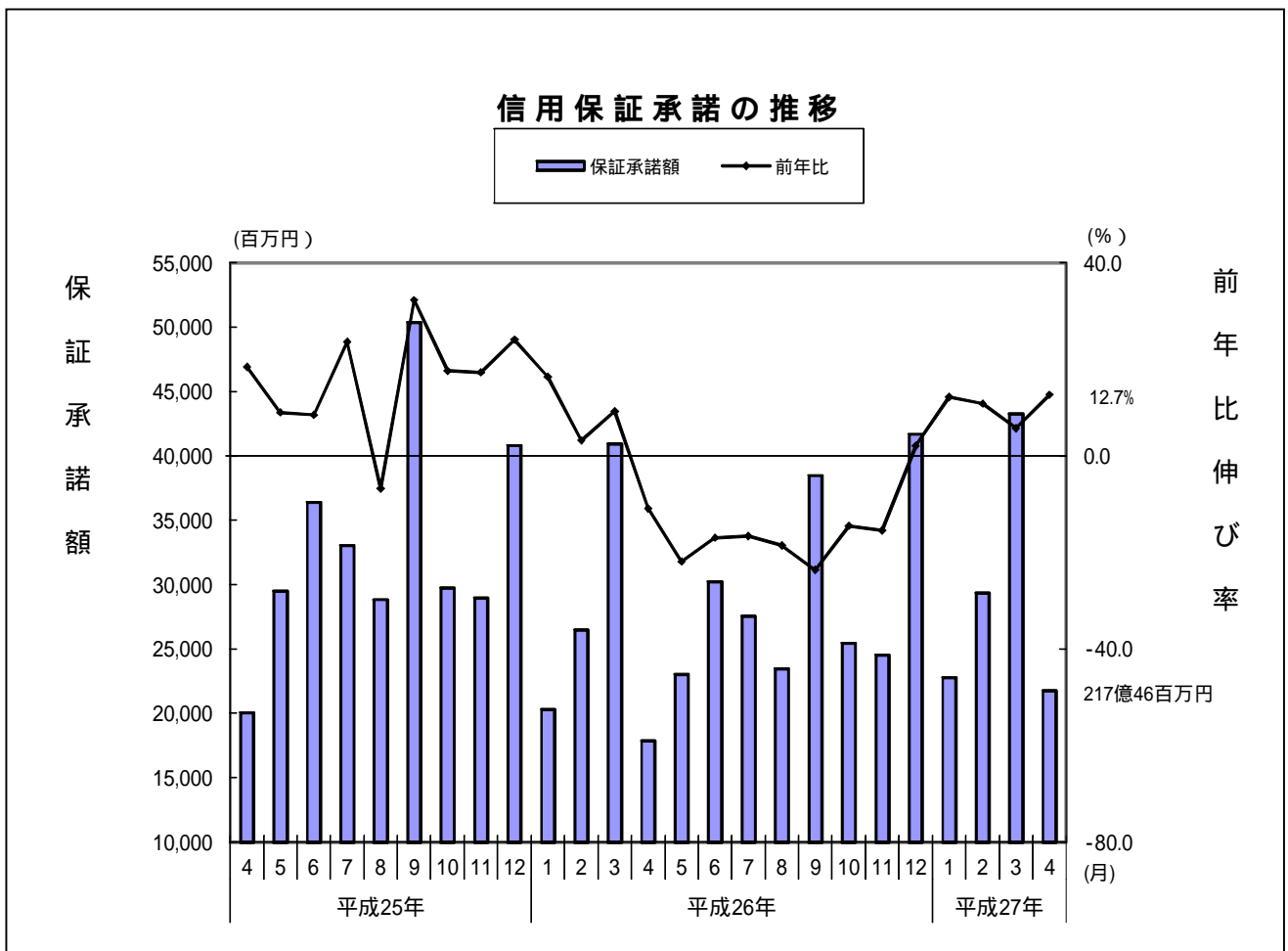
兵庫県信用保証協会による4月の保証承諾実績は、件数で1,575件(前年同月比12.7%増)、金額は217億46百万円(同21.7%増)となり、前年同月実績と比べ件数、金額ともに上回った。

資金使途別では、運転資金19,842百万円(前年同月比18.0%増) 設備資金802百万円(同117.6%増)となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに上回った。

業種別(金額ベース)では、「運送・倉庫業」1,296万円(前年同月比33.4%増)「建設業」6,406百万円(同30.5%増)「製造業」3,248百万円(同22.0%増)「不動産業」1,014百万円(同19.6%増)「卸売業」3,237百万円(同16.5%増)「サービス業」3,031百万円(同14.3%増)「小売業」2,434百万円(同13.1%増)等で前年同月を上回り、「飲食店」680百万円(同1.9%減)等で前年同月を下回った。

4月末の保証債務残高は、96,700件(前年同月比4.1%減)、1兆908億円(同5.6%減)となった。

一方、同月の代位弁済は、126件(前年同月比14.3%減)、11億97百万円(同34.5%減)となった。



【金融】

4月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

| | 預 金 | 前年同月比 | 貸 出 | 前年同月比 |
|--------|---------|-------|---------|-------|
| 都市銀行等 | 151,308 | 1.9 | 53,924 | 0.7 |
| 地方銀行 | 26,493 | 4.3 | 23,836 | 8.2 |
| 第二地方銀行 | 33,741 | 1.9 | 22,088 | 5.3 |
| 信用金庫 | 83,221 | 2.2 | 37,911 | 0.7 |
| その他 | 17,391 | 1.5 | 17,616 | 1.6 |
| 計 | 312,154 | 2.1 | 155,375 | 2.0 |

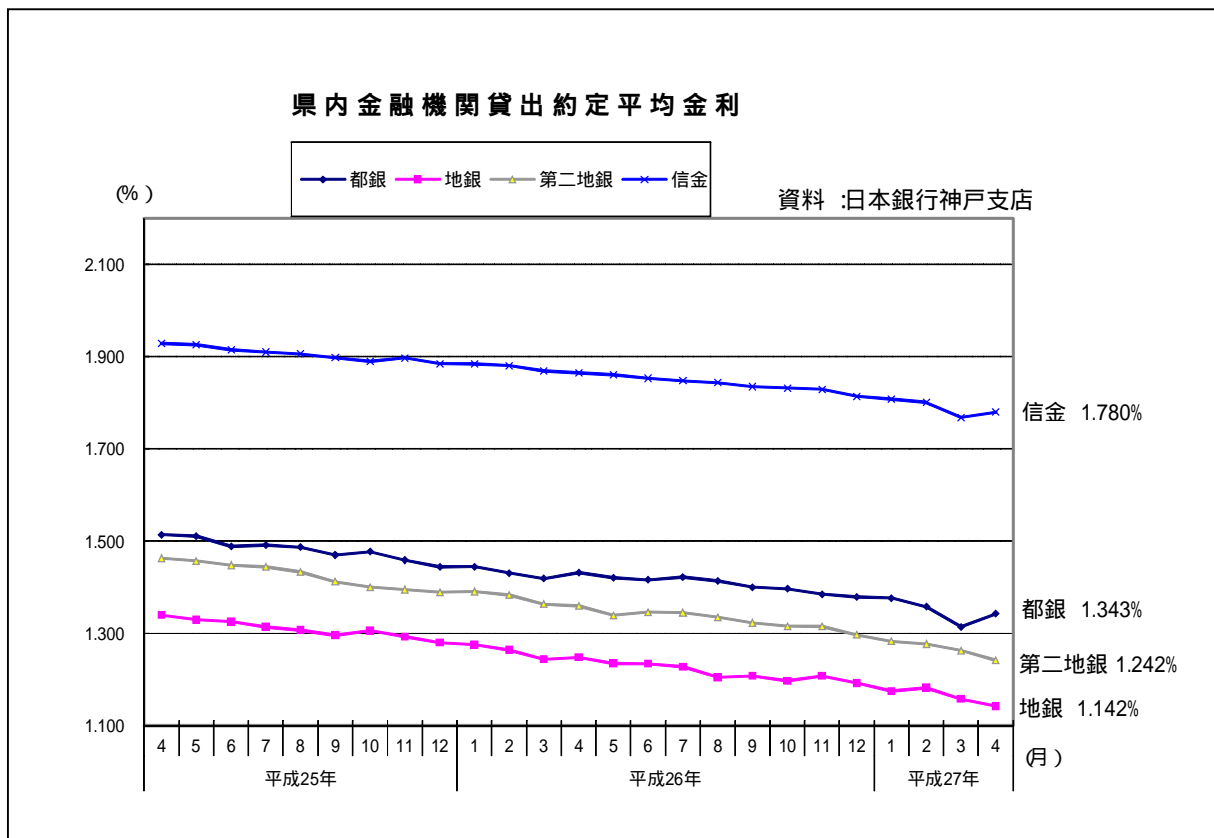
・都銀等 = 都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。

・その他 = 信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

4月の預金は、前年を上回って推移している。(前年比+2.1%)

4月の貸出は、前年を上回って推移している。(前年比+2.0%)

4月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(4月末水準 1.443%、前月比+0.003%ポイント)。



【倒 産】

県内5月の企業倒産(負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店)は45件で前年同月比25.0%の増加、負債総額は105億95百万円で同86.1%の増加となった。

倒産件数は、前月比2件(4.65%)の増加。前年同月比では9件(25.0%)の増加となった。なお、5月単月では過去10年間(平成18年以降)で、平成23年及び24年と並んで2番目に少なかった。一方、負債総額は、10億円以上の大型倒産が2件発生したことが、負債総額を大きく押し上げて、平成26年6月に計上した136億4,000万円以来、11か月振りに100億円を超えた。

原因別(件数)では、「販売不振」を中心とする「不況型倒産」が37件(全体の82.2%)を占めた。

業種別(件数)では、「サービス業」が11件(前年前月と同じ件数)でトップであった。

「資本金別」では、「個人企業他」を含めた資本金1,000万円未満までの倒産が31件発生し、全体の68.8%を占めた。

「産業別」では、「サービス業他」が11件でトップとなった。

円安基調を中心とした輸入価格の高値圏推移や労務費の上昇、また、石油関連価格の再上昇気配や電気料金再値上など収益環境を取り巻く業況は厳しいのが実情。倒産の大幅な増加は現状では考え難いが、大手と中小・零細企業との企業間格差は、いっそう大きくなっているため、引き続き、規模の小さい企業を中心に注意深く見守っていく必要がある。

5月の原因別・業種別の倒産件数

(負債総額1,000万円以上)

| 原因別 | 業種別 | | | | | 業種別 | 業種別 | | | | |
|--------|-----|----|-----|----|-----|----------|-----|----|-----|----|-----|
| | 当月 | 前月 | 前月比 | 前年 | 前年比 | | 当月 | 前月 | 前月比 | 前年 | 前年比 |
| 放漫経営 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 建設業 | 7 | 14 | -7 | 8 | -1 |
| 過小資本 | 4 | 3 | 1 | 1 | 3 | 製造業 | 4 | 3 | 1 | 2 | 2 |
| 連鎖倒産 | 3 | 1 | 2 | 1 | 2 | 卸売業 | 8 | 2 | 6 | 9 | -1 |
| 赤字累積 | 6 | 7 | -1 | 4 | 2 | 小売業 | 9 | 8 | 1 | 3 | 6 |
| 販売不振 | 31 | 29 | 2 | 29 | 2 | 情報通信業 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 |
| 売掛金回収難 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 | サービス業 | 11 | 15 | -4 | 11 | 0 |
| その他 | 0 | 2 | -2 | 0 | 0 | 不動産・運輸業他 | 6 | 1 | 5 | 2 | 4 |
| 合計 | 45 | 43 | 2 | 36 | 9 | 合計 | 45 | 43 | 2 | 36 | 9 |

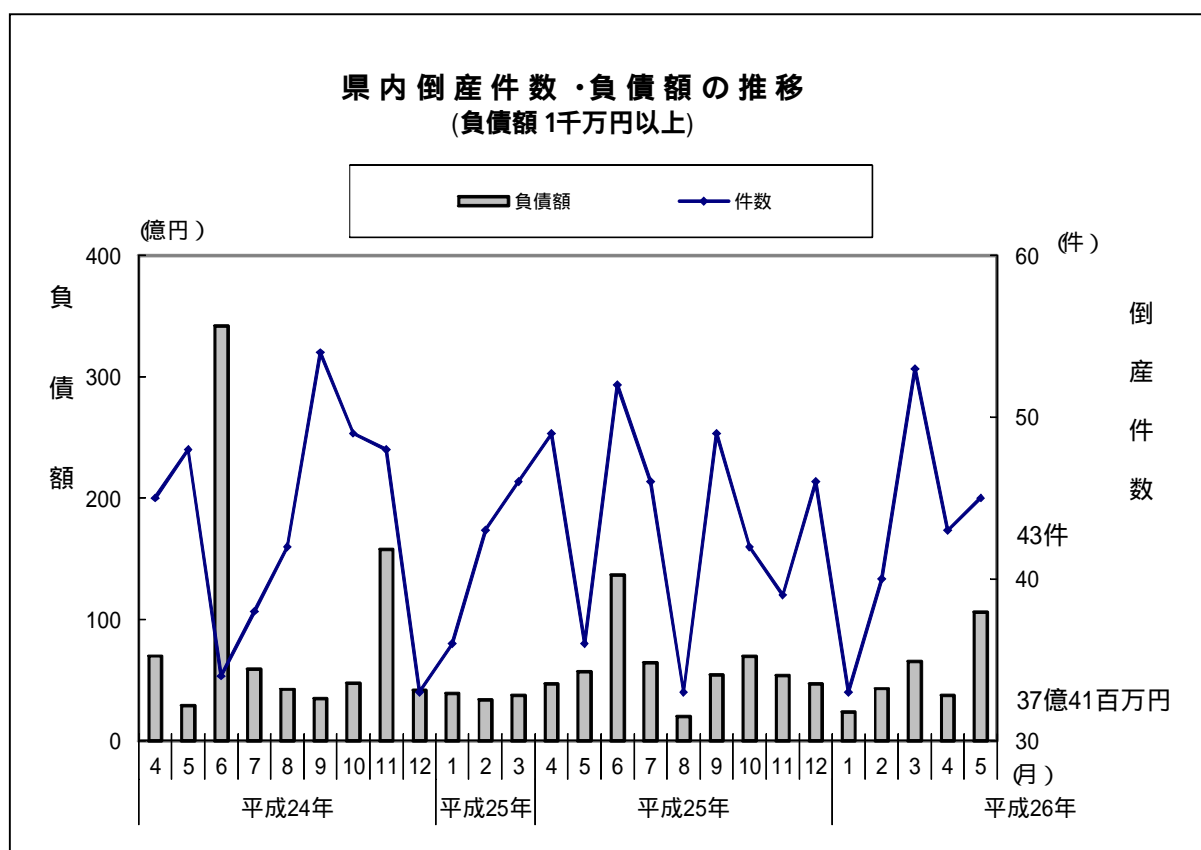
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳 (負債総額1,000万円以上)

(単位:件数)

| 年 月 | 総数 | 神戸 | 阪神 | 西播 | 東播 | 但馬 | 丹波 | 淡路 |
|---------|------|------|------|-----|------|-----|-----|-----|
| 19年 平均 | 59.3 | 21.3 | 13.6 | 8.3 | 11.3 | 1.8 | 1.3 | 1.7 |
| 20年 平均 | 62.3 | 20.6 | 19 | 7.9 | 10.6 | 1.8 | 1.3 | 1.1 |
| 21年 平均 | 62.6 | 21.6 | 18.5 | 9.8 | 9.1 | 0.9 | 1.1 | 1.6 |
| 22年 平均 | 60.8 | 20.8 | 20.6 | 9 | 6.9 | 1.4 | 0.7 | 1.4 |
| 23年 平均 | 52.2 | 15.2 | 17.2 | 7.9 | 8.7 | 1.3 | 1 | 0.9 |
| 24年 平均 | 51.9 | 16 | 19.4 | 5.7 | 6.7 | 1.3 | 0.6 | 2.3 |
| 25年 平均 | 44.6 | 15 | 13.7 | 6.6 | 6.1 | 1.5 | 0.5 | 1 |
| 26年 1月 | 36 | 11 | 6 | 10 | 6 | 2 | 1 | 0 |
| 26年 2月 | 43 | 17 | 8 | 6 | 11 | 1 | 0 | 0 |
| 26年 3月 | 46 | 23 | 11 | 9 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 26年 4月 | 49 | 18 | 15 | 10 | 4 | 2 | 0 | 0 |
| 26年 5月 | 36 | 13 | 14 | 4 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 26年 6月 | 52 | 20 | 17 | 6 | 6 | 2 | 0 | 1 |
| 26年 7月 | 46 | 19 | 14 | 4 | 1 | 2 | 1 | 5 |
| 26年 8月 | 33 | 8 | 11 | 5 | 7 | 0 | 0 | 2 |
| 26年 9月 | 49 | 18 | 10 | 6 | 2 | 2 | 0 | 2 |
| 26年 10月 | 42 | 14 | 9 | 7 | 9 | 0 | 0 | 3 |
| 26年 11月 | 39 | 13 | 13 | 5 | 4 | 2 | 1 | 1 |
| 26年 12月 | 46 | 9 | 17 | 10 | 6 | 2 | 0 | 2 |
| 27年 1月 | 33 | 14 | 10 | 5 | 3 | 1 | 0 | 0 |
| 27年 2月 | 40 | 12 | 15 | 7 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 27年 3月 | 53 | 14 | 23 | 5 | 7 | 1 | 0 | 3 |
| 27年 4月 | 43 | 15 | 13 | 8 | 5 | 0 | 1 | 1 |
| 27年 5月 | 45 | 16 | 11 | 8 | 7 | 0 | 0 | 3 |

資料:東京商工リサーチ神戸支店



県内主要経済指標

| 項目 年月 | 鉱工業生産指数(季節調整済) | | | | 公共工事請負金額 | | | 新設住宅着工戸数 | | | |
|----------|------------------|-------|-----------------|------|----------------------|-------|------|----------|-------|-------|---|
| | 兵庫県 (22年=100) | | 全国 (22年=100) | | 兵庫県 | | 全国 | 兵庫県 | | 全国 | |
| | 指数 | 前月比 | 指数 | 前月比 | 金額 | 前年比 | 前年比 | 戸数 | 前年比 | 前年比 | |
| | | % | % | | | (億円) | % | % | (戸) | % | % |
| 26年 1月 | 106.3 | 3.0 | 103.9 | 3.8 | 157 | -14.2 | 28.8 | 2,504 | 16.2 | 12.3 | |
| 2月 | 103.7 | -2.9 | 101.5 | -2.3 | 193 | 60.5 | 3.7 | 2,789 | 7.0 | 1.0 | |
| 3月 | 103.1 | -0.6 | 102.2 | 0.7 | 263 | 20.2 | 18.1 | 2,545 | -6.8 | -2.9 | |
| 4月 | 101.5 | -1.5 | 99.3 | -2.8 | 554 | 64.6 | 10.0 | 2,719 | 11.3 | -3.3 | |
| 5月 | 100.6 | -0.9 | 100.0 | 0.7 | 331 | 0.5 | 14.4 | 2,491 | -5.4 | -15.0 | |
| 6月 | 98.3 | -5.6 | 96.6 | -3.4 | 342 | 0.1 | 14.4 | 2,919 | -0.7 | -9.5 | |
| 7月 | 100.2 | 1.8 | 97.0 | 0.4 | 374 | 10.6 | 11.4 | 2,067 | -29.2 | -14.1 | |
| 8月 | 96.8 | -3.7 | 95.2 | -1.9 | 233 | -14.5 | 7.9 | 4,167 | 52.4 | -12.5 | |
| 9月 | 98.0 | 0.9 | 98.0 | 2.9 | 362 | -27.8 | 5.0 | 2,948 | 6.9 | -14.3 | |
| 10月 | 104.7 | 6.5 | 98.4 | 0.4 | 344 | -5.4 | 3.2 | 3,143 | -15.5 | -12.3 | |
| 11月 | 100.6 | -4.3 | 97.9 | -0.5 | 204 | -34.7 | 2.0 | 3,265 | -18.7 | -14.3 | |
| 12月 | 100.3 | -0.2 | 98.7 | 0.8 | 241 | 0.0 | 1.9 | 2,765 | -34.8 | -25.5 | |
| 27年 1月 | 107.8 | 7.6 | 102.4 | 3.7 | 185 | 17.8 | 0.9 | 1,830 | -26.9 | -13.0 | |
| 2月 | 103.0 | -4.5 | 98.9 | -3.1 | 171 | -11.6 | 1.0 | 2,308 | -17.2 | -3.1 | |
| 3月 | 110.3 | 6.8 | 98.1 | -0.8 | 253 | -4.1 | -0.3 | 2,898 | 13.9 | 0.7 | |
| 4月 | 99.4 | -10.0 | 99.3 | 1.2 | 531 | -4.1 | 4.4 | 2,364 | -13.1 | 0.4 | |
| 5月 | | | | | 286 | -13.5 | -3.4 | | | | |
| 6月 | | | | | | | | | | | |
| 7月 | | | | | | | | | | | |
| 8月 | | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | | |
| 28年 1月 | | | | | | | | | | | |
| 資料 | 兵庫県統計課 | | 経済産業省 | | 西日本建設業保証(株) 兵庫県支店 | | | 兵庫県住宅地課 | | 国土交通省 | |

* p は速報値 r は確報値

| 項目 年月 | 乗用車新車登録台数 (含む軽自動車) | | | 百貨店売上高 | | | 輸出入状況(神戸港) | | | | |
|----------|-----------------------|-------|-------|----------|-------|-------------|------------|------|---------|------|---|
| | 兵庫県 | | 全国 | 兵庫県 | | 全国 (既存店) | 輸出 | | 輸入 | | |
| | 台数 | 前年比 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 金額 | 前年比 | |
| | | (台) | % | % | (億円) | % | % | (億円) | % | (億円) | % |
| 26年 1月 | 17,055 | 27.5 | 30.6 | 187 | -2.7 | 3.2 | 3,543 | 0.6 | 2,984 | 25.9 | |
| 2月 | 20,071 | 18.5 | 18.8 | 147 | 2.8 | 2.9 | 4,442 | 15.0 | 2,106 | 2.3 | |
| 3月 | 25,740 | 19.9 | 16.7 | 223 | 26.8 | 25.3 | 4,845 | -4.1 | 2,639 | 18.1 | |
| 4月 | 10,732 | -10.4 | -5.1 | 135 | -15.4 | -10.1 | 4,564 | 2.4 | 2,601 | 3.9 | |
| 5月 | 11,461 | -6.3 | -1.3 | 151 | -3.7 | -2.1 | 4,331 | 3.2 | 2,600 | -0.9 | |
| 6月 | 14,336 | -6.6 | 0.1 | 159 | -3.5 | -2.4 | 4,520 | 0.1 | 2,543 | 9.2 | |
| 7月 | 14,963 | -1.5 | -2.6 | 178 | -4.7 | -0.4 | 4,609 | 5.2 | 2,658 | 0.7 | |
| 8月 | 10,857 | -9.0 | -9.5 | 144 | -0.5 | 2.0 | 4,498 | 3.6 | 2,459 | -0.6 | |
| 9月 | 17,618 | 1.5 | -3.2 | 142 | -1.6 | 1.7 | 4,478 | 2.2 | 2,665 | 2.5 | |
| 10月 | 12,823 | -7.5 | -7.4 | 157 | -1.1 | 0.2 | 5,039 | 11.8 | 2,827 | 6.9 | |
| 11月 | 13,357 | -8.9 | -10.2 | 178 | -2.5 | 1.5 | 4,553 | 6.1 | 2,639 | 5.6 | |
| 12月 | 14,565 | 4.7 | 0.3 | 245 | -2.4 | 0.6 | 5,425 | 16.5 | 2,666 | 6.8 | |
| 27年 1月 | 14,292 | -16.2 | -20.7 | 172 | -3.6 | -0.4 | 4,304 | 21.4 | 2,934 | -1.7 | |
| 2月 | 17,426 | -13.2 | -15.8 | 139 | -1.3 | -17.7 | 4,145 | -6.7 | 2,744 | 30.1 | |
| 3月 | 21,773 | -15.4 | -11.9 | 171 | -21.3 | -17.7 | 5,185 | 6.9 | 2,658 | 0.6 | |
| 4月 | 10,209 | -4.9 | -10.1 | 145 | 11.6 | 13.7 | r 4,939 | 8.2 | p 2,816 | 8.1 | |
| 5月 | 11,397 | -0.6 | -8.2 | 153 | 5.7 | | p 4,375 | 1.0 | p 2,560 | -1.7 | |
| 6月 | | | | | | | | | | | |
| 7月 | | | | | | | | | | | |
| 8月 | | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | | |
| 28年 1月 | | | | | | | | | | | |
| 資料 | 自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会 | | | 兵庫県百貨店協会 | | 近畿経済 産業局 | 神戸税関 | | | | |

* p は速報値 r は確報値

* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

| 項目 年月 | 有効求人倍率 (パートを含む) | | 県下常用労働者数 (30人以上,月末推計) | | 県下名目賃金指数 (定期給与,30人以上) | | 消費者物価指数 (22年=100) | | | |
|----------|--------------------|-------|--------------------------|------|--------------------------|--------|-------------------|------|-------|-----|
| | 兵庫県 | 全国 | 全産業 | 前年比 | 指数 | 前年比 | 神戸市 | | 全国 | |
| | | | | | | | 指数 | 前年比 | 指数 | 前年比 |
| | (季調済) | (季調済) | (千人) | % | (22年=100) | % | | % | | % |
| 26年 1月 | 0.83 | 1.04 | 1,043 | 0.4 | 100.4 | 1.0 | 100.3 | 1.6 | 100.7 | 1.4 |
| 2月 | 0.86 | 1.05 | 1,039 | 0.5 | 100.6 | 0.8 | 100.4 | 1.7 | 100.7 | 1.5 |
| 3月 | 0.85 | 1.07 | 1,039 | 0.4 | 101.1 | 0.6 | 100.9 | 1.8 | 101.0 | 1.6 |
| 4月 | 0.87 | 1.08 | 1,050 | 0.3 | 102.5 | 0.9 | 102.4 | 3.1 | 103.1 | 3.4 |
| 5月 | 0.88 | 1.09 | 1,050 | -0.2 | 101.9 | 1.2 | 102.9 | 3.0 | 103.5 | 3.7 |
| 6月 | 0.88 | 1.10 | 1,049 | -0.2 | 102.5 | 1.4 | 102.8 | 2.8 | 103.4 | 3.6 |
| 7月 | 0.89 | 1.35 | 1,049 | -0.5 | 101.6 | 1.2 | 102.9 | 2.8 | 103.4 | 3.4 |
| 8月 | 0.89 | 1.39 | 1,048 | -0.4 | 101.6 | 1.2 | 103.1 | 2.9 | 103.6 | 3.3 |
| 9月 | 0.90 | 1.09 | 1,045 | 0.0 | 101.1 | 0.9 | 103.4 | 2.9 | 103.9 | 3.2 |
| 10月 | 0.91 | 1.10 | 1,072 | -0.4 | 102.2 | 1.4 | 103.1 | 2.4 | 103.6 | 2.9 |
| 11月 | 0.92 | 1.12 | 1,049 | -0.5 | 102.2 | 1.2 | 102.8 | 2.1 | 103.2 | 2.4 |
| 12月 | 0.96 | 1.15 | 1,046 | -0.7 | 102.5 | 0.8 | 102.8 | 2.0 | 103.3 | 2.4 |
| 27年 1月 | 0.95 | 1.14 | 1,032 | -0.2 | 96.8 | -0.1 | 102.3 | 2.3 | 103.3 | 2.4 |
| 2月 | 0.94 | 1.15 | 1,040 | 0.0 | 96.0 | -0.9 | 102.4 | -0.1 | 103.1 | 2.4 |
| 3月 | 0.95 | 1.15 | 1,032 | -0.7 | 96.9 | 0.4 | 102.9 | 2.0 | 103.3 | 2.3 |
| 4月 | 0.96 | 1.17 | 1,053 | 0.4 | 98.4 | 0.0 | 103.2 | 0.6 | 103.7 | 0.6 |
| 5月 | | | | | | | 103.8 | 0.9 | 104.0 | 0.5 |
| 6月 | | | | | | | | | | |
| 7月 | | | | | | | | | | |
| 8月 | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 28年 1月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 兵庫県労働局 | | 兵庫県統計課 | | | 兵庫県統計課 | | 総務省 | | |

27年1月は対象事業所の抽出替えのため、未公開

| 項目 年月 | 国内企業物価指数 (H24.5より22年=100) | | 県下金融機関 貸出金残高 | | 貸出約定 平均金利 | 県下企業倒産 (負債1,000万円以上) | | | | |
|----------|------------------------------|------|-----------------|-----|------------------|----------------------|------|---------|-----|-----|
| | 全国 | | 金額 | | 全国銀行 | 件数 | 金額 | 地域別倒産件数 | | |
| | 指数 | 前年比 | (各期末) | 前年比 | | | | 神戸 | 阪神 | 播磨他 |
| | | % | (億円) | % | (年%) | (件) | (億円) | (件) | (件) | (件) |
| 26年 1月 | 103.0 | 2.5 | 152,338 | 1.3 | 1.254 | 36 | 38 | 11 | 6 | 19 |
| 2月 | 102.8 | 1.8 | 152,315 | 1.5 | 1.250 | 43 | 33 | 17 | 8 | 18 |
| 3月 | 102.8 | 1.7 | 155,384 | 1.7 | 1.234 | 46 | 37 | 23 | 11 | 12 |
| 4月 | 105.7 | 4.1 | 152,315 | 1.1 | 1.233 | 49 | 47 | 18 | 15 | 16 |
| 5月 | 106.1 | 4.4 | 153,310 | 2.0 | 1.229 | 36 | 56 | 13 | 14 | 9 |
| 6月 | 106.3 | 4.6 | 152,718 | 0.8 | 1.222 | 52 | 136 | 20 | 17 | 15 |
| 7月 | 106.6 | 4.3 | 152,445 | 1.2 | 1.219 | 46 | 64 | 19 | 14 | 13 |
| 8月 | 106.4 | 3.9 | 152,961 | 1.2 | 1.214 | 33 | 19 | 8 | 11 | 14 |
| 9月 | 106.3 | 3.5 | 153,780 | 0.9 | 1.202 | 49 | 54 | 18 | 19 | 12 |
| 10月 | 103.9 | 3.2 | 153,137 | 1.2 | 1.198 | 42 | 67 | 14 | 9 | 19 |
| 11月 | 105.3 | 2.7 | 153,385 | 0.5 | 1.195 | 39 | 53 | 13 | 13 | 13 |
| 12月 | 104.8 | 1.9 | 154,907 | 0.8 | 1.180 | 46 | 47 | 9 | 17 | 20 |
| 27年 1月 | 103.3 | 0.3 | 154,351 | 1.3 | 1.179 | 33 | 33 | 14 | 10 | 9 |
| 2月 | 103.3 | 0.5 | 154,880 | 1.7 | 1.173 | 40 | 42 | 12 | 15 | 13 |
| 3月 | 103.5 | 0.7 | 158,666 | 2.1 | 1.158 | 53 | 65 | 14 | 23 | 16 |
| 4月 | 103.6 | -2.1 | 155,375 | 2.0 | 1.157 | 43 | 37 | 15 | 13 | 15 |
| 5月 | 103.9 | -2.1 | | | | 45 | 105 | 16 | 11 | 18 |
| 6月 | | | | | | | | | | |
| 7月 | | | | | | | | | | |
| 8月 | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 28年 1月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 日本銀行 | | | | (株)東京商工リサーチ 神戸支店 | | | | | |

* p は速報値 r は確報値